

2006-2007
国際ロータリー第2510地区

ガバナー月信

No.11
2007
05



**GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER**
2006-2007
ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2510



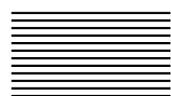
2006-2007年度 ガバナー 丸山 淳士 JYUNJI MARUYAMA

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3F
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail : rid2510@nifty.com

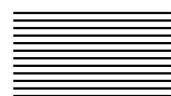
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



2006 - 07年度 国際ロータリーのテーマ



率先しよう



CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
2007-2008年度 会長エレクト研修セミナー報告	2
スキーキャンプ報告～青少年交換委員会～	3
ロータリー財団への更なる御協力をお願い/ 第9回 ロータリー日韓親善会議のご案内	4
札幌幌南 RC 世界社会奉仕奮戦記	5
2007-08年度理事指名委員会委員について/ 2008-2009年度長期青少年交換留学生募集	8
第17回 JGFR 北海道大会のご案内	9
訃報・新入会員のご紹介/ 米山記念奨学会寄付/ロータリー財団寄付	10
例会曜日・例会時間・例会場の変更について/文庫通信	11
出席報告	12
地区カレンダー（5月・6月）	13



国際ロータリー第2510地区ガバナー

丸山 淳士
(札幌真駒内 RC)

ロータリーは「与えること」です

昨今の若者は「手順」と言うことに無関心であると言われていています。このことが理科離れに拍車をかけています。社会生活が文明の発達により極めて急速に利便性を増したため、手順を踏まなくても結果がすぐに得られるようになったのです。

便せんに手書きで文章を書き、封筒に入れ、切手を貼りポストに入れなくても、親指1本で直ちに文章を送れるのです。しかも、1日中いつでもどこでも。その文章は季節の挨拶もいらず、敬語を使う必要もなく、拝啓も敬具も不要であるばかりか、単語そのものも省略語であり、絵文字なるものも多用されるのです。これでほとんど意志が通ずるのです。原因と結果を考える能力が不足しています。すぐに望んだことがかなうと思っています。奥に隠された背景を考えることが出来ません。回りくどい表現は理解できません。季節の機微に触れることもできません。黙っていても花は咲くものだと思っています。邪魔になればゲームのように消すことが出来ると思っています。

彼らが世に出て、自分が他人のために存在していることに気付いたとき真の愛情を感じることが出来るのでしょうか。

類は友を呼ぶと言います。自立していない者同士が一緒になりやすいのです。3歳の子どもは同年代の子どもと一緒にいたがるものです。しかし、自立していない者同士がいくら一緒にいても自立しがたいわけです。彼らを自立に導くには自立した者との接触が最も大切なことです。その役目をロータリアンは是非やっていただきたいのです。

ガイ・ガンディカーの「ロータリー通解」には、ロータリーに対して自らを与えよ、その限りに於いて与えられん。与えるものを超えて与えられること無し。と書いてあります。また、アーサー・F・シェルドンの「ロータリー哲学」には次の一説があります。人生は海のごときのものである。それは、ギブ・アンド・テイクの絶え間ない潮の満ち引きに身を任せることである。この「与えること」が奉仕なのであり、「受けること」が利益又は報酬なのである。しかし「与えること」が「受けること」に先行すること、恰も、種子が取り入れに先行するのと全く同様である。利益を「受ける」科学は、奉仕を「与える」科学に他ならない。(いずれも小堀憲助訳)

ロータリーに入って何か良いことがあるのか、と言う言葉を耳にします。奉仕をすると言うことは人間の持って生まれたものであり、当然のことなのでロータリアンのだけの行為ではあり得ませんが、ロータリアンは質の高い会員との親密な交際によって自らを高めることで、質の高い奉仕が可能となるという特権を持っているのです。

他の奉仕団体との大きな違いはロータリアンは常に学ぶ姿勢を持っていることです。しかも、週1回のすばらしい会員との接触がたいした努力をしなくとも自ずからが向上する機会に恵まれているという特権です。

質の高い奉仕は例会への出席のみで簡単に達成できるのです。多くを望む前に自分が何を与えることが出来るかを考えることです。

今、若者にギブ・アンド・テイクの基本を行動を以て示すのがロータリアンの責務です。権利を主張する前に義務を果たすことを示さなければなりません。

ロータリアンでいることが、素晴らしい奉仕の基本なのです。

改めて、ロータリーにあなたを与えてください。得たものは「分かち合いましょう」。



次期地区代表幹事
能戸 彰
(函館五稜郭 RC)

2007-2008年度 会長エレクト研修セミナー報告

と き: 2007年3月17日・18日 ところ: ホテル函館ロイヤル

早春を感じる第2510地区最南端の地函館で会長エレクト研修セミナーが開催され、登録者は114名を数えました。今回は、例年同時に開催しているロータリー財団セミナーと米山記念奨学会のセミナーを別の日程（5月27日 於札幌）で行うので、各クラブより会長エレクトのみの出席となり、徹底した会長エレクトのためのトレーニングセミナーでありました。従来のように一方的に講義を受ける学校の教室型の机配置ではなく、約12名毎の6つのグループ分けをし、9つのテーマで各40分、合計360分ディスカッションを重ねました。

そのため、会長エレクトは眠るひまもなく、リーダーの次期ガバナー補佐にどんどん発言を求められていました。

地区役員の方々は、6つのテーブルを移動しながら色々な場面でアドバイスを送っておられました。

2日間のセミナーを終えた会長エレクト達は、充実したディスカッションを思い浮かべながら、さらに地区協議会で鍛えられ、来る7月の新年度からは、自信に満ちあふれた新会長の姿を見せてくれる事でしょう。



丸山ガバナー挨拶



遠藤研修リーダー



酒井ガバナーエレクト挨拶



スキーキャンプ報告 ~青少年交換委員会~

今年も青少年交換委員会主催のスキーキャンプが、3月17、18日の2日間にわたって、ニセコひらふスキー場で開催されました。参加対象者は、海外からの受入留学生9名、今年渡航する派遣候補生7名、過去の青少年交換プログラムの経験者(ROTEX)3名、各ホスト・クラブのロータリアンの方々です。

オーストラリアからの留学生、サンディ君(新札幌RC)、デビッド君(札幌はまなすRC)、ソフィさん(札幌モーニングRC)は今年1月に来日したばかりですから、留学生仲間が集まって宿泊するのは初めてで、この日を楽しみにしていました。スキー、スノーボードは上級者から初心者まで、レベルはさまざまですが、若いだけに寒さにもめげず(スキー場中腹でマイナス9度でした)何時間もすべっていました。

こごえた身体をホテルの温泉であたためた後、夕食、そしてゲーム大会を行いました。今年はアナグラムという英語のことば遊びを行いました。さすがにほとんど受入留学生が答えてしまいました。派遣候補生のみなさんも8月までには、英語力がもっとアップしていると思います。そのあと、カラオケをしたり、各部屋でまたゲームをしたりで、結局、朝までほとんど寝なかったのでは？

昨年8月に来日した、タリンさん(札幌東RC)、クリスティーナさん(北広島RC)、アリーシャさん(恵庭RC)、アマンダさん(函館RC)、ビル君(札幌清田RC)、エーツ君(札幌手稲RC)は、ほぼ日本語の日常会話に不自由なく、昨年9月の秋季キャンプと比べて、みな格段に成長していました。帰国まで残すところ4ヶ月あまりとなりましたが、このあともたくさんの想い出を積み重ねて、有意義な留学生活を送られることを期待します。

派遣候補生のうち、大泉さん(札幌モーニングRC)、高島さん(千歳RC)、濱谷さん(小樽南RC)はキャンプ参加が2回目なので慣れていましたが、切金さん(札幌手稲RC)、新宅さん(札幌北RC)、坂井さん(新札幌RC)、畠山さん(札幌はまなすRC)は今回が初めてのキャンプ参加でした。しかし、みな各ホスト・クラブで受入留学生と日ごろから親しんでいる様子で、異文化交流に対するギャップは感じられませんでした。みなさんもあと4ヶ月で渡航ですので、がんばってください。

今回のキャンプも、各ホスト・クラブのみなさん、ROTEXの方々のご協力をいただき、無事に終了することができました。あらためて感謝申し上げます。(報告者 地区青少年交換委員 西田雅之)



日曜の朝、ホテル前で。日の光がまぶしいです



(左から) タリンさん、浅井君(ROTEX)



夕食後のゲーム大会で。
(右から) アマンダさん、タリンさん、高島さん



(左から) 畠山さん、クリスティーナさん



アリーシャさん



ソフィさん



(左から) 濱谷さん、
新宅さん、ビル君



ふきだし公園で

ロータリー財団への更なる御協力のお願い

恒久基金日本委員会委員 **清水 幸彦** (第2500地区 パストガバナー)

丸山淳士ガバナーの御承認のもとに、標記のお願いを月信に寄せるものです。

ロータリー財団の輝かしい活動については御存知の通りであり、それらは皆様の熱い思いの御寄付を基盤としているものです。更なる御協力のお願いを記す次第です。

恒久基金、遺贈友の会またポール・ハリス・ソサイエティ等につき、説明は略しますが、何卒、御協力のほどを切にお願いするものでございます。

具体的な方法は、貴ガバナー事務所また貴地区ロータリー財団委員会（遠藤正之 PG）が御示し下さいます。

国際ロータリーの重要な財産であるロータリー財団が充実、発展するためには皆様の心のこもった御寄付が必要です。何卒よろしく御願い申し上げます。

第9回 ロータリー日韓親善会議のご案内

2007年9月7日(金)・9月8日(土)

会場：ホテル青森 〒030-0812青森市堤町1-1-13 TEL：017-775-4141

2005-07RI 理事 重田政信
2006-08RI 理事 渡辺好政
2007-09RI 理事 小沢一彦
ロータリー日韓親善会議委員会委員長 丸山 宏
連絡幹事 黒田正宏

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃よりロータリーの奉仕活動にご協力頂き感謝申し上げます。さて、2006年9月ソウルでの第8回韓日親善会議では、両国におけるロータリー活動について情報交換とお互いの親睦をはかり、また国際理解と協力を目指して、ロータリーの発展と世界平和に寄与することを確認しました。

それを受け、第9回日韓親善会議を2007年9月7～8日に青森で開催することとなりました。未来志向型の日韓の交流を目指し、新世代の育成と姉妹クラブ交流のあり方に焦点を合わせたプログラムを目指したいと思います。今回は特に2009年6月開催のソウル国際大会への協力も合わせ、予定より1年早くロータリー日韓親善会議を開催致します。

大勢のロータリアンと家族の皆様にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

敬具

●登録料一人18,000円（ロータリアン・家族同額）

※懇親夕食会会費と2日目昼食を含みます。

日韓親善会議お問合わせ

<p>日韓親善委員会連絡幹事 黒田正宏 〒031-0081 青森県八戸市柏崎3-7-18 TEL：0178-45-7777 FAX：0178-47-8583 E-mail mskuroda@vc.hi-net.ne.jp</p>	<p>第9回日韓親善委員会事務局 松下昌夫 国際ロータリー第2750地区ガバナー事務所内 〒105-0011 東京都港区芝公園2-8-15 黒龍芝公園ビル3F TEL：03-3436-2750 FAX：03-5472-2750</p>
--	---

お申込方法

会議参加のみの申込案内とします。

〈お申込み締め切り〉

6月25日(月)

第9回ロータリー日韓親善会議参加申込書を日韓親善委員会連絡幹事までお送り下さい。また、登録料¥18,000を下記の口座にお振込み下さい。

みちのく銀行 小中野支店
普通預金口座 2014466
口座名：国際ロータリー第9回日韓親善会議 黒田正宏

※参加申込書用紙等はガバナー事務所にお問合せ下さい。

札幌幌南 RC 世界社会奉仕奮戦記

会 長 和田 壬三
幹 事 戸井 敏夫
親睦委員長 深貝 亨

1、タイにおける奉仕事業

今年度の当クラブの方針として国際奉仕活動をする事及び旅行を兼ねて他のロータリークラブと交流することが掲げられた。

親睦委員会が会員に旅行の希望先につきアンケート調査を実施したところ国内外を問わずタイに親睦旅行したいという希望が一番多く、タイ国を対象とする親睦と国際奉仕を兼ねた企画を考えることとなり、和田会長が個人的に交流のあったタイのドンムアンロータリークラブを戸井幹事が直接訪問してどのような奉仕の機会が適当かにつき打合せしたところ、エイズに母子感染した身寄りのない子供たちを収容して社会人になるまで育てている施設で、ワゴン車が故障したのでどんなに古くても良いから欲しい、税金などタイ国内の問題は、ドンムアンロータリークラブで処理するので共同で実施しようという提案を受けた。

2、ボンゴ車の入手

そこで山名善久国際奉仕委員長に相談したところ是非実施したいという事になり、出来れば謝礼程度で手に入るワゴン車を手に入れようという事になったが、ワゴン車は、通常は、箱型の車輛をいうが、それなら会長のセカンドカーを寄贈できるが、いわゆるボンゴ車ではないのかとの疑問が生まれ、戸井幹事にメールで確認を取ってもらったところボンゴ車であることが分かったのが年末であった。

今年度中に実施するには、暑さの関係で三月末までが限界で、輸出手続や輸送にかかる時間を考えると間に合わないかもしれない。大急ぎで車を探そうということになり、年末年始にかけてあらゆる手立てで適当な車はないかと探したところ、会長の町内会の友人の紹介で謝礼程度で手に入る車が、整備工場にあり手に入りそうであるという情報を得て山名国際奉仕委員長と会長が現物を見たところ、平成5年車ではあったが、まだ3千キロしか走っていないジーゼル車であり、エンジンは新車並みの快音であった。

同時に輸出業者を探したところ、運良く直接輸出を担当する業者を紹介されて、趣旨を説明してお願いしたところ、費用も国際奉仕の予算の範囲内で出来ること、輸出に要する時間も、手続きの時間を入れても約20日から25日ほどであるということが分かり、3月21日の休みを使って訪問することとして、国際奉仕と親睦の合同委員会で作業を進めようという事になった。

その際に輸出抹消登記の名義は、輸出する札幌幌南ロータリークラブでなくても良いと言うことであったので、専門家である深貝親睦委員長が持ち主の名義で輸出抹消登記をして、車を輸出港である苫小牧に送ったが、輸出許可の関係で当クラブ名義でなければ駄目だという連絡を、輸送日の前日に受けて、深貝委員長が、急遽手続きをやり直して、クラブ名義に直して、苫小牧まで書類を届けてからうじて予定の日時に輸送が出来るというハプニングもあった。この間冷房機が効くかが気になり確認して取り替えてもらったり、業者が、自分で出来ると言うので任せたとこ、単なる登録抹消手続きだけだったので輸出抹消登録に切り替えるなどの時間がかかり、3月初めにやっと総ての手続きを完了して車を輸送することが出来たのである。

3、免税手続き

タイ国内の車輛の関税は、200パーセントで、車輛の価格は、輸出価格とは関係なく税関の職員の評価額で決まるという

ので免税にするという作業も一大作業であり、慎重に名義人を戸井幹事からメールで確認してもらい、その英文を、深貝委員長が、輸出業者に FAX で送って、手続きをしてもらい、船荷証券が手に入ったので送付した。ところが、英文では NPO 法人の代表者の名前が先に表示されていてその後法人名が入っていたが法人名が、非常に長くしかも女性の地位向上を促進するための団体という団体の目的そのものを表示した法人名であったため、業者が勘違いをして、代表者の個人名だけを船荷証券の宛先に表示してしまった。そのために免税の手続きが出来ない事となりタイに行く直前まで、メールで戸井幹事に様々な追加資料の要請があり、その都度作成して FAX で送りもう大丈夫としてタイに向かったが、車は着いたが、免税手続きが間に合わず、車の写真を持って施設に寄贈するセレモニーを実行せざるを得なかった。

4、参加者

参加者は、締め切りの関係で1週間しか募集期間がなく、しかもお彼岸で法事なども重なって最終的には、報告者と本年度の1月に入会した中野勉さんの4名しかいなかったのは残念でしたが仕方がない事でした。

5、贈呈式

法人名は、略して APSW で、Associasion for the Promotion of the Status of Women が正式名称であった。

エイズにかかって捨てられた婦人や虐待されて逃げ込んだ婦人もいたが、捨てられた赤ん坊が少なくとも20人以上（エイズの子も）収容されていた。この子供が成人して社会に出るまでこの施設に収容して学校を卒業し、社会に出て働ける技術を身につけさせるまで保護する施設です。成長してすでに学校に行っている子も相当いるので全部で180名の方が現在収容されているという。その外に通所で貧しくて技術を身につけることが出来ない子供や婦人に生計を得るための技術指導を行うなど大規模な NPO の施設であった。

20年前に笹川財団の寄付を受けて最初の訓練用の建物が作られたという事で、玄関には、笹川氏の彫像があった。

最初に施設長さんから、施設の目的や事業、今日までの実績、など全体的な説明を受けた後、写真のような鍵と車のデザインをした看板をドンムアンロータリークラブの方が準備して下さりこれによって贈呈式を行った。



6、歓迎会

引き続きドンムアンロータリークラブの方との交流会がタイ式レストランで行われた。

初めての会合であったが、言葉は通じなくとも温かい雰囲気互に通じ合い、直ぐに打ち解けて若い深貝会員や中野会員などは、ドンムアンクラブの会員とすっかり溶け込んで大騒ぎするほどの盛り上がりであった。



その際会長が数年間他のクラブのロータリアンと共に実施していたパウリーナ基金に対する寄付も実行することになり、急遽パウリーナさんが、駆けつけて下さった。パウリーナさんは、虐待される婦人や子供を直接救出したり、人身売買され

売春を強制されて助けを求める少女を救出したり、最近では、捨てられた子供や、医療費が払えずに治療も受けられないと訴えてくる貧しい人々に対しても私財を擲って救済するという事業を行っている方でドンムアンロータリークラブの初代会長でもある。

函館セントラルクラブの鍋谷さんの協力の下、同クラブの多くの会員からの寄付や当旅行の参加者全員からの寄付などを直接お渡ししたところパウイーナさんから急遽翌日、ドンムアンクラブの方と共にご自宅へ招待された。



パウイーナさんは、タイ国では、献身的なボランティア活動のために知らない方がいないほど著名な国会議員で大臣も2回も経験された方です。ご自宅に招かれた日本人は、我々が初めてであると言う大変な名誉なもてなしを受けました。

7、パウイーナさんの計画

パウイーナさんのご自宅は、プール付きの広大なお屋敷でボランティアの車が数台駐車場にあったが、きれいに整理された居間や食堂に案内されて暫く彼女のお話を伺った後、パウイーナさんのボランティアの事務所に伺い様々な活動を撮影したアルバムを見せていただきながらその説明を受けた。よくもこんなに多くの活動が出来るものと感心しました。更に最近では、一時救出したあとの受け入れ場所が足りなくなったり、困ったら何でもパウイーナさんに助けを求めてくるので、収容する適当な施設がない場合もあって、自らの土地に自らが、収容できる施設も作ろうと決意して準備を始めたので是非その土地を見てくれというので車で約1時間の遠方まで見に行きました。少なくとも4町歩程もある池付きの広大な土地であったが、まだ何も出来てない更地であった。その土地の中に15の収容施設とボランティア本部の建物を作る計画で、収容施設は、1棟が日本円で約200万円の予算で出来るが、寄付が集まり次第逐次作っていくという事でした。

是非協力して下さいということでしたが、到底一クラブや一個人で出来ることではないのでどれだけのことが出来るか分からないが、出来るだけ協力しますと申し上げてまいりました。

地区内のクラブ若しくは地区の次年度の世界社会奉仕の機会に是非お考えいただけると幸いです。



8、旅行

このほかの時間は、ゴルフと市内観光とタイ式マッサージに費やした正味3泊5日の短い旅行でしたが、寝る時間がないほど充実した時間を過ごし、参加者全員が満足した旅行でした。

2007-08年度 理事指名委員会委員について

国際ロータリー第2510地区 ガバナー **丸山 淳士**

2007年3月15日付文書にて地区内各クラブにご推薦をお願い致しました2007-08年度 RI 理事指名委員会委員について、RI 細則第12.020.8に則り森本正夫パスト・ガバナー（札幌西北 RC）が選出されましたので報告致します。
なお、補欠委員として小林 博パスト・ガバナー（札幌北 RC）をご選出致しました。

2008-2009年度 長期青少年交換留学生募集

青少年交換委員長 **宮崎 善昭**

次年度（2008年）、長期青少年交換留学生を以下の様に募集いたします。このプログラムは高校生（15歳～18歳）を参加対象とした、新世代国際プログラムで、毎年7～8月から約1カ年間外国でホームステイをして高校に通いながら、異文化を体験し、見聞を広め、国際理解と共生・平和について学びを深める機会を提供いたします。青年期と言う感受性鋭い時期に言語を初めとして全く環境の異なる地域で他者の支援を受けて生きていくことは、参加者にとって、或いは送り出す家族にとって、必ず新たな発見があると思います。また、ロータリアンの子女も応募することが可能なプログラムです。

留学先の希望は伺いますが、最終決定は面接後になりますのでご理解の上、ご検討、ご応募くださいますようお願いいたします。

(募 集 内 容)

- 1、募集期間 2007年6月末日締め切り
- 2、派遣地区 アメリカ、オーストラリア、カナダ、フィンランド
- 3、派遣期間 2008年7月～8月から 1年間
- 3、募集人数 15歳～19歳未満の男女、7～8名
- 4、面説、説明会 7月上旬予定（委員会より応募者に連絡）
- 5、申し込み 〒004-0021

札幌市厚別区青葉町9丁目4-15
国際ロータリー第2510地区 青少年交換委員会
事務局 土田 義也
TEL 090-8706-4847
FAX 011-802-2512

第17回JGFR北海道大会のご案内

謹啓 春光うらかな好季節となりました。各位様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、北海道は一昨年の記念大会を盛況の基に終え、志も新たに『第17回JGFR北海道大会』の開催をご案内申し上げる次第です。多数のご参加をお待ちしております。 謹白

実施要項

- ◎大会日時 平成19年6月25日(月) 午前7時49分スタート
- ◎大会会場 小樽カントリー倶楽部 所在地：〒047-0261 北海道小樽市銭函3-73
TEL(0134)62-5050 FAX(0134)62-5666
- ◎参加資格 全国のロータリアン及び配偶者並びにゲスト
- ◎競技方法 18ホールズストロークプレイ(新ベリア方式)
*スタート時間及び組合せ等は当競技実行委員会により決定致しますが、ご希望の組合せ等がございましたらお知らせ下さい。後日、組合せ及びその他競技細目などは参加者各位様にご送付致します。
- ◎参加登録費 **登録費は38,000円(本大会ゴルフプレイ代金を含む、お一人様料金)**
ご夫婦でご参加される方はお二人で70,000円となります。
ゴルフをされない方の懇親会参加費は6,000円となります。
*参加登録費の内訳は、ゴルフプレイ代金(本大会)及び商品代その他事務経費となります。
よって、宿泊・交通費等は含まれておりません。
*小樽カントリー倶楽部メンバーの方は別途お申し出下さい。
参加登録費は参加お申し込みと同時に下記口座までお振込み下さい。
5月7日(月)までのご入金の確認されない場合は、正式な受付になりませんのでご了承下さい。
振込口座：北洋銀行 北星支店 普通口座 0590480
JGFR北海道大会事務局
*振込者名は必ず参加申込者名と同一の個人名にてお願いします。
*振込手数料は参加者負担となります。
- ◎募集定員 120名(申込み先着にて定員に達し次第締め切らせて頂きますので予めご了承下さい)
- ◎参加申込 平成19年5月7日(月)までに参加申込用紙にご記入の上、大会事務局であります
JTB北海道小樽支店宛にFAX(0134)34-1836又は郵送でお送り下さい。
- ◎参加取消及び氏名変更
平成19年5月21日(月)までに取消しのお申し出があった方については大会終了後、送金手数料等の実費を差し引いて払い戻し致します。尚、それ以降の方については、払い戻しできませんので予め御了承下さい。
(氏名変更の締め切り期日も同様です)
- ◎表彰式・懇親会 表彰式及び懇親会は大会終了後、下記により行いますので、全員ご参加下さい。
◇日時 平成19年6月25日(月)
◇場所 小樽カントリー倶楽部(レストラン)
◇成績発表、表彰式並びに賞品の授与は14:30頃を予定しています。
◇賞品授与は表彰式参加者のみを対象と致します。

第2510地区内クラブ会員のお申込みについては参加申込期日を過ぎてもご相談に応じますのでお問合せ下さい

第17回JGFR北海道大会についてのお問合せ
〒047-0032 北海道小樽市稲穂2-22-8 駅前第1ビル3F
(株)JTB北海道小樽支店大会事務局受付 担当：鍵谷・久木・内山
TEL:(0134)25-7826 FAX(0134)34-1836

会員訃報

新保 紘 会員 (室蘭 RC) 平成19年3月18日逝去 (享年66歳)

【ロータリー歴】 2001年7月12日 入会
2002~03年度 プログラム委員長
2004~05年度 広報・会報委員長
2005~06年度 プログラム委員長
創立70周年記念誌編集委員



梶野 芳章 会員 (江別西 RC) 平成19年3月29日逝去 (享年85歳)

【ロータリー歴】 1973年 江別ロータリー入会
1988~1989年度 江別ロータリークラブ 会長
1992年 江別西ロータリークラブ・チャーターメンバー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



新入会員のご紹介 (敬称略)



滝川 RC **常本 洋一**
平成19年3月22日入会



岩見沢東 RC **鹿角 健太**
平成19年3月27日入会



苫小牧 RC **窪田 護**
平成19年4月13日入会

ロータリー財団寄付

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

芦別 RC	土山 久男	会員 (1回)	3月 9日
芦別 RC	中山 幸雄	会員 (1回)	3月 9日
札幌モーニング RC	大熊 慧教	会員 (2回)	3月 9日
札幌東 RC	高橋 徹	会員 (2回)	3月30日
札幌南 RC	後藤 由春	会員 (1回)	3月 9日
札幌南 RC	Torkil Christensen	会員 (2回)	3月 9日
新札幌 RC	嘉屋 輝夫	会員 (1回)	3月30日
小樽 RC	三山 雄弘	会員 (1回)	3月 2日
小樽 RC	谷内 馨一	会員 (1回)	3月 2日
苫小牧北 RC	伊藤 竹雄	会員 (3回)	3月30日

ポール・ハリス・フェロー

芦別 RC	石岡 雅	会員	3月 9日
芦別 RC	大西 武一	会員	3月 9日
芦別 RC	道島 尚光	会員	3月 9日
芦別 RC	中本 良吉	会員	3月 9日
札幌南 RC	小河内 薫	会員	3月 9日
札幌南 RC	杉目 幹雄	会員	3月 9日
小樽 RC	平松 正人	会員	3月 2日
小樽 RC	中野 豊	会員	3月 2日
函館五稜郭 RC	石坂 仁	会員	3月23日

米山奨学会寄付

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌真駒内 RC	西島 國治	会員 (1回)	3月 8日
札幌南 RC	小林 昌志	会員 (7回)	3月 6日
新札幌 RC	石田 茂夫	会員 (3回)	3月30日
長沼 RC	久保 敏雄	会員 (1回)	3月 5日
長沼 RC	仲野 勤	会員 (1回)	3月 5日
長沼 RC	高木 繁秀	会員 (1回)	3月 5日
室蘭 RC	田所 邦夫	会員 (3回)	3月14日
函館東 RC	田中 治	会員 (1回)	3月13日
苫小牧北 RC	高木 一男	会員 (7回)	3月28日

米山功労クラブ

新札幌 RC	13回	3月30日
小樽 RC	7回	3月12日

【例会曜日・例会時間・例会場の変更について】

- 北広島 RC : 5月の例会より例会曜日を下記に変更します。
変更前：月曜日 12時15分 → **変更後：火曜日 12時15分（第2週目 18時30分）**
- 砂川 RC : 5月 2日（水）休会（定款第5条第1節により）
5月16日（水）夜間例会「観桜会」 18:30～ 場所：砂川パークホテル
5月23日（水）移動例会 12:30～ 場所：砂川福寿園（砂川市三砂町55番地）
- 江別西 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）
- 岩見沢東 RC : 5月15日（火）休会（定款第5条第1節により）
- 苫小牧北 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）
5月15日（火）夜間例会「クラブ協議会」 18:00～ 場所：グランドホテルニュー王子
- 白老 RC : 5月 1日（火）休会（定款第5条第1節により）
5月 8日（火）移動夜間例会「観桜会」 18:00～
場所：白老八幡神社蛇の目寿司（白老町本町1-1-11）
5月30日（水）移動例会「チャレンジデーにちなんだ軽スポーツ例会」 12:00～
場所：北海道白老ゴルフリゾート
- 室蘭東 RC : 5月 2日（水）休会
5月30日（水）休会（定款第5条第1節により）
- 室蘭北 RC : 5月 1日（火）クラブ指定休会
5月29日（火）振替休会（5月26日、27日1泊例会のため）
- 苫小牧 RC : 5月25日（金）休会（定款第5条第1節により）

文庫通信 (235号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリアン・ロータリークラブの著書から

- ◎「ロータリーの心と原点 基本に返ろう」 廣畑 富雄 2006 171p
[申込先：(株)エムケイスペース FAX (092)737-9557]
- ◎「道徳と資本」 佐藤 千壽 D.2580・D.2760 2006 78p [申込先：D.2580 FAX (03)3538-0212]
- ◎「物語 職業奉仕」 菅 正明 2006 205p [申込先：戸畑東 RC FAX (093)871-8540]
- ◎「続・ロータリー情報の広場」 東京世田谷南 RC 2006 61p [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーと論語」 太田南 RC 2006 98p [申込先：太田南 RC FAX (0276)45-0530]
- ◎「ロータリーへようこそ 新会員オリエンテーション」 D.2650 2006 27p [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「東京ロータリークラブ カンボジア地雷除去活動視察団報告書」 東京 RC 2006 49p
[申込先：東京 RC FAX (03)3201-3413]
- ◎「外国人による日本語弁論大会報告書」 福知山西南 RC 2006 44p [申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

2007年5月 国際ロータリー為替レート 米貨1ドル当たり＝118円

出席報告

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.3.31	増減	内女性	
1	深 川	4	37	36	-1	2	83.19
	羽 幌	4	44	50	6	1	85.00
	妹 背 牛	3	10	10	0	0	86.60
	小 平	4	15	15	0	0	75.00
	留 萌	3	49	51	2	0	90.91
	小 計		155	162	7	3	84.14
2	赤 平	4	33	32	-1	1	85.35
	芦 別	4	46	45	-1	0	84.44
	砂 川	3	53	52	-1	0	94.70
	滝 川	5	100	99	-1	0	79.00
	小 計		232	228	-4	1	85.87
3	美 唄	4	41	41	0	0	90.20
	江 別	4	37	37	0	1	79.85
	江 別 西	3	33	32	-1	3	90.62
	岩 見 沢	4	90	91	1	0	89.87
	岩 見 沢 東	4	35	37	2	4	87.00
	栗 沢	3	22	21	-1	1	95.24
	栗 山	4	30	33	3	2	96.75
	当 別	4	37	35	-2	1	77.15
	小 計		325	327	2	12	88.34
4	札 幌	3	124	131	7	0	98.87
	札幌あけぼの	4	17	18	1	1	100.00
	札幌はまなす	4	25	26	1	4	69.00
	札 幌 北	4	36	37	1	6	94.39
	札幌モーニング	3	53	52	-1	0	68.06
	札 幌 西	3	73	76	3	6	90.58
	札幌西北	4	43	48	5	5	91.34
	札幌手稲	4	39	37	-2	1	98.64
	小 計		410	425	15	23	88.86
5	札 幌 東	4	113	111	-2	0	99.01
	札幌清田	3	25	25	0	5	91.30
	札幌幌南	5	66	67	1	0	100.00
	札幌真駒内	3	42	39	-3	3	93.57
	札 幌 南	3	88	91	3	0	97.89
	札幌大通公園	5	14	14	0	5	51.43
	札幌セントラル	4	16	18	2	6	72.22
	新 札 幌	3	31	32	1	2	95.40
	小 計		395	397	2	21	87.60
6	岩 内	5	28	26	-2	0	72.00
	倶 知 安	3	48	47	-1	3	77.60
	小 樽	3	71	69	-2	1	87.50
	小 樽 南	4	77	75	-2	0	80.60
	小樽銭函	5	24	24	0	3	81.00
	蘭 越	4	11	11	0	0	85.25
	余 市	3	41	39	-2	4	83.30
	小 計		300	291	-9	11	81.04

3月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,945人
当月末会員数(女性)	2,966人(102人)
増加会員数	21人
当月平均出席率	84.10%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			06.7.1	07.3.31	増減	内女性	
7	千 歳	4	68	67	-1	3	75.75
	千歳セントラル	4	27	29	2	0	76.80
	恵 庭	3	45	43	-2	0	80.48
	北 広 島	3	20	18	-2	0	83.34
	長 沼	4	18	18	0	3	81.40
	由 仁	4	13	12	-1	0	81.25
	小 計		191	187	-4	6	79.84
8	え り も	5	22	22	0	0	91.82
	三 石	4	17	16	-1	1	96.80
	様 似	4	18	18	0	1	86.80
	静 内	3	76	79	3	1	100.00
	浦 河	4	34	33	-1	2	81.06
	小 計		167	168	1	5	91.30
9	伊 達	4	56	55	-1	0	78.18
	室 蘭	4	45	48	3	0	61.70
	室 蘭 東	3	45	47	2	0	92.00
	室 蘭 北	4	38	37	-1	2	100.00
	登 別	3	32	32	0	2	81.25
	洞 爺 湖	5	8	8	0	0	82.50
	小 計		224	227	3	4	82.61
10	函 館	4	89	91	2	0	74.93
	函館亀田	3	44	44	0	2	77.04
	森	4	39	39	0	0	75.00
	七 飯	4	16	17	1	0	86.00
	長 万 部	3	6	8	2	0	70.80
	函館セントラル	4	40	35	-5	2	61.43
小 計		234	234	0	4	74.20	
11	江 差	4	19	18	-1	0	75.50
	函館五稜郭	5	64	64	0	0	100.00
	函 館 東	4	41	42	1	4	87.41
	函 館 北	3	29	30	1	0	94.44
	北 斗	4	17	19	2	2	82.90
	松 前	3	7	7	0	0	50.00
小 計		177	180	3	6	81.71	
12	白 老	4	19	24	5	0	73.05
	苦 小 牧	5	50	52	2	2	78.93
	苦小牧東	4	30	29	-1	2	76.72
	苦小牧北	4	36	35	-1	2	94.53
	小 計		135	140	5	6	80.81
合 計		2,945	2,966	21	102	84.10	

地区カレンダー（5月・6月）

5		月	
1(火)		17(木)	
2(水)		18(金)	
3(木)	憲法記念日	19(土)	長沼町国際交流フェスティバル（長沼町） 第2回全国青少年育成委員会議（東京）
4(金)	みどりの日		
5(土)	こどもの日	20(日)	第4グループIM（札幌市）
6(日)		21(月)	
7(月)		22(火)	
8(火)		23(水)	
9(水)		24(木)	
10(木)		25(金)	
11(金)		26(土)	2008-09財団国際親善奨学生選考試験（札幌市）
12(土)	岩内RC創立45周年記念式典（岩内町） 全国青少年交換委員長会議（東京）	27(日)	地区ロータリー財団セミナー・米山セミナー（札幌市）
		28(月)	
13(日)	第1グループIM（留萌市）	29(火)	
14(月)		30(水)	
15(火)		31(木)	
16(水)			

6月 ロータリー親睦活動月間			
1(金)		17(日)	インターアクト地区年次大会（札幌市）
2(土)	全日本ロータリークラブ親睦合唱祭（札幌市）		国際大会（米国・ソルトレークシティ）
3(日)	全国会員増強セミナー（東京）	18(月)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
4(月)		19(火)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
5(火)		20(水)	国際大会（米国・ソルトレークシティ）
6(水)		21(木)	
7(木)		22(金)	
8(金)		23(土)	ローターアクト地区年次大会（札幌市）
9(土)	苫小牧RC創立50周年記念式典（苫小牧市）	24(日)	
10(日)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議（札幌市）	25(月)	第17回JGFR北海道大会（小樽市）
11(月)		26(火)	
12(火)		27(水)	
13(水)		28(木)	
14(木)		29(金)	
15(金)		30(土)	丸山ガバナー年度終了
16(土)	インターアクト地区年次大会（札幌市）		



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2006-2007 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510